

月出川柳の会 第一二五号 令和五年十二月二十四日

朝は冷え込んで霜柱がザクザクでしたが、午前中に晴れ上がり楽しい句会になりました。出席者十二名、投句者九名、小学生四名。題にそって生き生きの句がそろいました。令和六年一月の句会は、

一月句会… 令和六年一月二十八日(日) 午前十時～十一時四十五分

集会所

題.. 「寒い」

十二月の題「いきいき」から

* 傘寿でもまだまだ夢は年の数 隆子

(下五の年の数が非常に効果的な表現になりました。夢があるからこそ生き生き生きていけるものだと思います。傘寿でも夢があるから若返る です。気持ちは青春、素晴らしい句で最多の共感がありました。)

* ヘアカラー明るい色で胸を張る 洋子

(この句も着想が秀逸で、明るくいいきいきのイメージが鮮やかに浮かびます。髪はご婦人方の関心が高く話に花が咲きました。右の句に次いで多い共感を得ました。)

* 餅つき会つき手こね手のリズム感 てるみ

(町内の餅つき大会の様子がリズム良く句になりました。月出三町内の餅つき大会は熊本市内でもピカイチでしょう。何しろ小規模になったとはいえ60キロはつきますものね。夏祭りと共に町内の子供たちから年寄りまでこぞって楽しめるイベントです。裏方のご苦勞に感謝。)

* 元気ねと声かけられてシャンとする まゆみ

(実は姿勢が気になっていると告白がありました。そんなことはありませんよ。お元気ですねと言われれば、気持ちからしてシャキツとしたくなります。頭は切れるし、手八丁、口八丁はまだ健在。)

* あなどれない趣味の教室シニア達 遊位子

(損得もなしで付き合う趣味仲間。昭和をくぐり抜けた今のシニアは、ふせやかがりなど自分自身でやった経験の方々なので、手芸はお手の物でしょう。趣味はいいきいき余生を助けます。パッチワークも川柳も。)

* ネイルして節くれ指の生き生きと 伸子

(ネイルが女心を呼び戻しました。気持ちが若返ります。まゆみさんと早苗さんの奉仕に感謝。)

* 生き生きと趣味ボランティア枯れるまで 桐子

(ピアノに読書を日課にしながら、市民劇場のお世話と八面六臂の活躍の桐子さんです。人の輪をつな

ぐのが上手い。私と桐子さん伸子さんとの出会いも、学童見守りボランティアがきっかけでした。）

* 米寿なの背筋伸ばして早歩き

せいこ

（遊び仲間のお一人の様子で、若々しく人生を楽しんでおられることに敬服との付記あり。身近にこんな人がいれば元氣付けられます。テレビのCMを見てると化け物みたいな人達が紹介されますが、何事も前向きな生き方が一番。）

* 忍び寄る老いに負けじとスクワット

六郎

（いきいきの題にしてはインパクトのない句になりました。姿勢だけはいいと、よく誉められますが毎日十回のスクワットを頑張っています。この句は、川柳きやりの先生に、100才を目指し毎日スクワット と添削頂きました。成るほどと納得。）

* ガザの子にいきいき笑顔今すぐに

憲郎

（ブーチンにネタニヤフ共に人間ですかね。殺し合いでは恒久的な平和は絶対に生み出せない。報復の種を撒くだけ。一日でも早い収束を願うだけです。連日未来への宝が失われています。）

* にんまりとロンと手を出す月曜日

早苗

（月出麻雀教室のひとこま。ロンとばかりパイに手を出す得意顔 ですね。楽しくポケ防止という事で高齢者に人気ようです。麻雀を打てるゆとりのありがたさ と言う句もあります。）

* 散策路気分爽快いきいきと

貴美子

（気分爽快に生き生き感が感じとれますので、意味のダブリを避けて 陽を浴びて気分爽快ウォーキング とでもすると、やわらかい表現の句になります。ご参考までに。）

* ボール追う老体青春活き活きと

展行

（ゴルフ中毒と付記あり。いいじゃないですか。パチンコなどより健康的。私などはゴルフの朝は早くから目が覚めて、行きはよいよい帰りはがっかりばかりでした。いきいきと歳を忘れてボール追う。）

* 氷雨さえ花生き生きと咲き誇る

千恵

（花は律儀です。山茶花が咲く頃でしょうか。寒々とした空気に温みをくれます。）

* 美食をし好きな事して生き生きと

英代

（まるで極楽気分ですね。一時の飲み食い遊びの気晴らしも生き生き生きる糧ですよ。）

* だれでもがいきいきできるそれ宝

雅子

（当たり前前のご句になっていますので、気持ちを入れて だれでもがいきいきできる世にしよう。）

* 生き生きと傘寿の道を二人して

まさひろ

(病気も治り、美人の奥さんともども傘寿の道行とは願ってもない事です。おらあ幸せだなあ。)

* 今日用と今日行くあつて生き生きと

かずひろ

(ちよつと複雑な作りの句になりました。やるべきことは即やると生き生きした気分になるということ
でしょうか。先延ばしではハイ気分にはなりませんものね。秘め事の用なのかな。)

* 颯爽と朝の散歩の軽やかさ

蓼

(颯爽と軽やかさには意味のダブリがあつて惜しいです。例えば 颯爽と朝の散歩に気を貰う。)

* 子供には小さなつくえしんぼうよ

郁代

(いきいきからは遠い句になりましたが、入学前に机とランドセルを貰うといきいきですものね。

* 木のつくえ思いで刻みありがとう

公男

(机に刻んだ傷には、いたずら盛りの元気が窺えます。これも懐かしい思い出です。小刀はいつもポケットにあつたものです。)

* 踏みしめて八十路の最後生き生きと(切なる決意。上手い句。)

伸子

* 迸るシニアの脳の技と知恵(侮るな老人力。戦後の復興成し遂げた底力。)

隆子

* 元気なる年長者たちいきいきと(七十代は青年期。隠居などどこ吹く風。)

洋子

* いつまでも気持ち十八がんばろう(その意気その意気。番茶の出ばなですよ。)

蓼

* いきいきと健康ライフ続けたい(100歳超えてピンピンコロリが願望。)

英代

* 一人暮らしペットと共に生き生きと(子や孫より気持ちを通じ合う。)

まゆみ

* 生き生きと地球を回すスノボード(凄い技の競い合い。地球の方がまわる感じか。)

和博

* いきいきと三町内の高齢者(高齢者が楽しめるサークルを沢山作りたい。)

早苗

* 良く動く手足も口も若手なみ(いますいますピツタリの人。有難いことです。)

遊位子

* 久しぶり旧友再会いきいきと(よかった。私などは訃報ばかり。)

展行

* いきいきを孫子にもらうクリスマス(ついつい財布もゆるくなり。)

まさひろ

* 散歩道人も野菜も生き生きと(新鮮な元気をもらいます。)

千恵

* 孫相手婆ばも若く生き生きと(孫が来ればサプリなど不要、効き目できめん腰も伸び。)

貴美子

* 填まり込み野菜づくりの定年後(友人の趣味。貴方は貰う役。いい友です。)

せいこ

* 元気であるあなたのおかげいきいきと(ごちそうさま。)

雅子

* 現金ね金さえみればいきいきと(ちよつと身につまされます。)

桐子

* 落葉掃き走る子供の音高く

てるみ

(集会所の落ち葉を掃いて駆け回る子供たちの様子です。生き生きとした子供たちの走る足音が作者の心に残ったのでしよう。子供らの元気が醸す町の風)

* 川柳で来る年もまた生きいきと

憲郎

(有難い句をいただきました。私も真正正銘の八十八才になりますので、何かと齟齬をきたすことがありますが、皆さんの句との出会いを楽しみに過ごします。この気持ちをびったり憲郎さんが詠まれました。締め句に戴きます。)

良いお年をお迎えください。

文責 さとう六郎 096-384-3090

もつたいないスペースが出来ましたので、ご参考までにきやり川柳誌の添削コーナーを紹介致します。無断借用ですが。(添削者は織田順子先生)

題 「いきいき」

元句 * 四年ぶり妻の外出クラス会

(コロナ禍を念頭に置いた「四年ぶり」ですが、何年か経つと意味不明となります。また「クラス会」なら当然「外出」なので、意味が重なって勿体ない。)

添削句 * 久しぶり妻はめかしてクラス会

元句 * ドリル終え自転車乗りに弾む靴

(説明しようと言葉を盛り過ぎて、どこに焦点があるのか分かりません。一番言いたい事に絞りました。)

添削句 * 宿題を終え自転車へまっしぐら

元句 * 前向きな心へ運がついて来る

(一般論に終わって、物足りません。もう一步踏み込んで詠みましょう。)

添削句 * 前向きに生きて女神に愛される

以上